14

第三学年生
白塚寿郎

ベーコンガ云ッタ様ニ吾々ガ真理ノ探究ヲナスニ當ッテハ先ヅ劇場ノ偶像ト市場ノ偶像トヲ除ケナケレバナラヌ。ヤレ、ドリトル何々ノ言ダトカ、ヤレプロフィソール何々ノ説ダトカ云ッテ之ヲ金科玉條視シタリ、時事問題ト云ヒバ Economic journal ヲ翻譯シタリ著書ト云ヒ只欧米ノモノヲソックリ丸抜キニシタリシテナンデ真理ノ探究ガ出来ヤウカ。殊ニハイカラ學者ガ尚泰西ノ糟粕ヲ此地デ尊重シテヰル間ニ世界思潮ノ本流ハ彼ノ地ノ堤防ヲ切ッテ落シテ滔々ト東、東ヘト押シヨセテ来ヤウトシテヰルノデハナイカ。

コンナコトヲ考ヘナガラ書イタノガコノ論文デアル。従テ dogmatic ナ所ガ多イ。去乍ラ暫ク自分ハ發表セネバナラナイ考ガアッテコノ論ヲ草シタノデナイコトヲ承知ニ

テ戴キタイ。

ソクラテースハ真理ヲ求ムルノ法ハ先ヅ人ト論談スルニアルト云ッタ。真ニ論談ヲ接ヘル後ハ慮々ニシテ自家撞着ニ陥リ遂ニ自己ノ無知ヲ告白セザルヲ得ナイ様ニナル。果然自失ノ窮地ニ至ラシメラレル。カクシテ始メテ真理ノ積極的研究ニ進ムコトガ出来ルニ至ルノデアル。

自分ハコノ dogmatic ナ逐貧論ヲ書キ大イニ自分ノ無知ヲ告白シヤトスルノデアル。

自分ガ毅然トシテ立ッテ積極的真理探究ノ道ヲ歩ミ始メルノモ恐ラクコノ二十六枚ノ数ガ一束トナッテ実践科教室ノ棚ノ上ニ置カレル時デアラウ。

逐貧論

結論

文明ノ成果ニ對スル不満ノ感ハ現代人ノ心裡ニ横ハル共通的傾向ナリ。吾人人類ハ既ニ偉大ナル支配ヲ自然界ニ與ヘタリト雖尚征服ノ日ノ何レニアルベキヲ知ラズ。或ヒハ汽船ヲ以テ鐵道ヲ以テ或ヒハ電線ヲ以テ地球ノ一端ヲ他端ニ連結シ荒野ヲ薔薇ノ如キ沃野ト化セシメ航空ノ機ヲ案出シテ飛ビ得ルコト鳥ノ如ク肉眼ヲ以テスラ及バザル恒星ヲバ明ニ乾板上ニ畫キ得ルニ至レリ。サレド生活競争ノ猛烈ハ古来未ダ今ニ及ベル時無クタメニ技手ノ巧業モ科學者ノ發明モ吾人ノ生活ヲシテ毫モ美ナラシ快ナラシメ幸ナラシメタル無シ。吾人ノ精神的食物 mental Diet ノ量ハ昔日ノ比ニモ非ズト雖尚 appetite ハ昔日ノモノニ非

ズ。消化ハ徒ニ害セラルヽノミ。惟フニ従来得ラレタル勝利征服ハ全ク物質的方面ナリキ。吾人ハ鐵道ノ建設ニ工場ノ建築ニ汽罐ノ改良ニ孜々トシテ日モ足ラズ。哲學藝術ハ何時シカ地ヲ掃フ。元ヨリ人事一朝ニ成シ得ベカラズ。故ニ直チニ如何トモナスベカラズ。吾人ト雖此等物質的成果ガ吾人ノ生活ヲ更ニ豊富幸福ナラシメシモノナランニハ決シテ不満ヲ喋叫スル者ニ非ル也。サレド苟モ心アル者ニシテ營々孜々トシテ世ノ人光輝燦タル工業會社ヲ経營シツヽアル二十世紀ニシテ吾人ハ益々生活ノ難感ジ充サレザル欲望ノ山ノ如キヲ想フノ中唯ダ驚愕ト悲哀トヲ感ゼザル者アランヤ。

余思フテ不満ノ感ノ發スル所以ハ

一。吾人ノ飽ク無キ欲望ト

二。As man and most exhilarating but men attaining symptom トナルヲ知レリ。

一。ハ單ナル心的悪傾向ノミ。吾人ハ不満足スルガ故ニ不満足ナル也。吾人ノ進歩ト先人ノソレトヲ比較セズ吾人ノソレトヲ比較スルガ故ニ不満足スル也。過去シ世紀ノ標準ヲ以テ計ラバ吾人ガ得ル Comfort ハ殆ンド無限ニ接近シ。モシ吾人ガ先人ニ比シ更ニ幸福ナラズトセバソハ幸福ニ到達スルノ道ハ Comfort ヲ通ジテニ非ルカ乃至ハ吾人ガ多クノ貨物ヲ支配スルニ拘ラズ吾人ノ精神ハ恰モ街道ニ於ケルガ如キ喧騒ヲ以テ充サルヽ因ルモノ也。勿論所謂幸福ノ關係觀 Relative View of Happiness ハ一面ニ於テ漫性的不満ノ泉源ナルト共ニ他面ニ於テ個人發達社會發展ノ原動力タルガ故ニ必ズシモ卑劣ナル [illegible] ト看做スベ

キニ非ズ殊ニ成功ノ徴ハ富ニヨリテ表示セラルル現代ニ
於テ然リトス。之ヲ要スルニコハ單ニ心理上ノ悪傾向ナ
ルヲ以テ此ノ種ノ不満足ハ教育ノ普及ニヨリテ治シ得ベ
クナクトモ其強度ヲ微弱ナラシムルヲ得ベシ。吾人ハ徒
ニ Bruderliebe ニ向テ隣人ニ多キヘルプ bigger helping than
neighbors ヲ祈ルコト莫ク寧ロ既ニ雨ノ如ク与ヘラレタル
Gifts ニ其謝意ヲ表スベキ也
二。ハ。時ヲ通ジ處ヲ通ジ如何ナル國民中ニモ半裸半食ノ
状態ニ活キツヽ已レニ存在ヲ与ヘタル文明ヲバ呪咀シツ
ヽアル人間ノ残滓ノ存スルアリ。コノ残滓ヲ撲滅セント
スル竟業努力ハ遂ニ吾人ヲシテ経済上ニ於ケル失敗ノ泥
地ニ陥ラレタル憐花タラ Reymond ノ云ヘル Sieben
Welträtsel スラ科學的研究ニヨリテ氷解セラレタル今

小樽高等商業學校商業實踐科

ロニ及ビ未ダカツテ貧窮存在ノ理ト逐貧ノ理ヲ明ゼル者
無シ。貧窮論ハ永久ニ學界ノ Sphinx タラントスルカ
例ヲ力労働者ノ貧ニ見ヨ。モトヨリ吾人ハ労働者ノ代
辯者ニヨリテセラルル修辭的放肆ニ寵列ヲナサザルベカ
ラザルモ寝食ヲモ忽ニスルヲ己ムヲ無キニ至ラシムル長時
間苦シキ労働ニ従フモ生活的生活ヲ營ミ得ザル様ハ貧
ニ悲惨ナルモノアリト云ハザルベカラズ。而シテ或ヒハ
職工組合ニヨリ或ヒハ工場法ノ制定施行ニヨリ果シテ労
働者ノ貧ノ何分ヲカ驅逐セシヤ。大ナル疑問ヲ挿マズ
ンバアラズ
觀ジ来リテ逐貧理論ノ研究ハ現代人ノ不満ノ感ヲ減絶
セシムル所以ニシテ即人類ノ幸福ヲ増進スル所以也。
余ハ人類ノ為メニ其五十年ノ生命ヲ捧セント欲スル者

也。即今Oedipusタルベシト自信シテ其所見ヲ陳開シ次テSphinxノ逐貧論ノ解明ヲ試ミントス。願クハ識者其批判ノ労ヲ惜マザルベシ。

小樽高等商業學校商業實踐科

第一章

收入ニ支出ノ超過スルノ状態之ヲ貧ト云フ。コノ状態ヲ變ジテ支出ニ收入ノ超過スル状態ニ至ラシムルノ方策ノ理論的研究余之ヲ名ケテ逐貧論トナス。

人類ハ不斷ニ勞力ヲ提供シテ物財ヲ生産ス。往古ヨリ生産セラレテ存在セル財ト不斷ニ生産セラルヽアル物財トハ集リテ以テ世ノ富ヲ形成ス。物財ノ生産ハ勞力資本原料等ノ量ニヨリテ制限セラレ、資本原料等ハモト物財ニ他ナラザルヲ以テ世ノ富ヲ組織スル次容ハ隨意ニ擴大セラレ得ザルモノニシテ從テ世ノ富ハ吾人ノ隨意ナル擴大ヲ許サザル物財ノ一大蓄積ニ他ナラズ。

之ヲ次テ今物財ヲ分チテ奢侈品（余ハ奢侈ナルモノヲ相

對的ナル概念ナセザル者也ト非奢侈品（日用必需品）トニ区別シテ生産状態ニ着眼スルニ奢侈品ノ生産ハ一ノ一大蓄積ヲ以テ次第ニ奢侈品ニ化セシメ日用必需品ノ量ハ減シ價格ハ次第ニ騰貴シ吾人ノ支出ハ收入ニ超過スルニ至ル。之ニ反シテ日用必需品ノ生産ハ一ノ一大蓄積ヲ變ジテ次第ニ日用必需品ニ化セシメ日用必需品ノ量ハ増シテ其價格ハ下落シ收入ハ支出ニ超過スルニ至ル。

趣之奢侈品ノ多クハ皆シト直接的享樂財ナルガ故ニ勞力資本原料等ノ奢侈品ガ非奢侈品即日用必需品ニ費サルヽカハ其結果ハ到底同日ヲ以テ論ズ可カラザル也。

之ヲ要スルニ貧ナル状態ハ主トシテ勞力資本原料ノ欠乏ニ基クノ資本原料タル中吾人ノ隨意ナル擴大ヲ許サザル一大蓄積ノ一部ナリ。

逐貧論ハ即勞力資本原料ヲ貧ノ状態ヲ逐フガ如クナスノ方策換言スレバ奢侈品ノ使用ヲ吾人ガ抑制スルニ因リテ逐貧スルノ理論的研究ナリ。

第二章

經濟學者定義シテ資本トハ生産ノ用ニ供セラル（ヒラル）目的ヲ以テ蓄ヘラレタル富ヲ云フ「Capital is wealth set aside to be used in production」ト云フ。而シテ資本ハ生産ノ要素ノ一ナルヲ以テ其如何ナル企業ノ運用ニモ欠クベカラザルハ言ヲ俟タザル所ナリ。企業ハ價値ノ創造増加ヲ意味シ其道程中企業者ハ生産ノ目的ノタメニ豫メ具ヘラレタル貯蓄ニヨルヲ要ス。カクテWalker云ヘルアリ「海洋ニ突出スル半島ノ附近ニ魚類ヲ得テ食スル野蠻人ハ食スベキ魚類ヲ貯藏シ後ニ於ケル獨木船建造ニ際シテノ生活資本トシ建造セラレタル獨木船ニ乘リテ遠ク遠洋ニ航シ數倍數十倍ノ魚類ヲ得ルモノナリ。コノ貯藏乾燥魚類ハ即彼ノ資本ニシテ獨木船ニ投下セラレタルモノ也。或ヒハ獨木

船ヲ賃与スルコトアルベク或ヒハ物々交換ニヨリテ交換スルコトアルベク何レニスルモ彼ハ愈資本家タル本質ヲ具備スルニ至ルモノナルガ其資本家トナルハ乾燥菓類ヲ投資セルノ時也。実ニ資本進化過程ノ一大法則ハ「資本ハ貯蓄ニ依リテ生ズ」即コレナリ」ト。

現今資本ト云ヒハ世人資幣ノミヲ思ヒ資本家ヲ目シテ現今銀行預金ヲ有スル者ノミヲ見ル。然レ共コレカノ野蛮人ノ菓類ノ如ク凡テ財ノ貯積ハ即資本ニ他ナラザル也。財ノ貯積無クシテ貨幣毫モ其用無カルベシ。以僅ニ農猟者ノ消費残部ヲ得ベキニ止マリテ何レノ企業ノ経営ヲ見ルベケンヤ。近時ノ社会主義者ノ夢想スル如キ生産組織ノ下ニ於テモ又然リ。只資本家ガ個人ト國家タルノ差アルノミ。

モトヨリ現時ノ経済組織ノ下ニ於テハ資本家ハ貯積

ニ菓類ヲ以テスルナク企業上必要ナル如何ノ財ヲモ購入スルノ力アル貨幣ヲ以テス。コレト野蛮人ノ菓類貯積ノ間ニ一ハ間接的享楽財ヲ以テスルト他ハ直接的享楽財ヲ以テスルノ他更ニ本質的相違ヲ発見スベカラズ。貯積セラレタル貨幣ハ投資セラル。或ヒハ道路ニ或ヒハ鉄道ニ或ヒハ船舶ニ或ヒハ電気事業等凡百ノ建設施設ノタメニ投資セラル。

知ルベシ。

貨幣ノ貯積ハ企業ヲ可能ナラシムルニ欠クベカラザル財ノ貯積ニ他ナラザルヲ。貯蓄貯蔵セラル、ナクシテハ企業ノ没落ヤ必セリ。各人ノ獲得スル財ニシテ凡テ享楽ノタメニ費サル、時何人カ一呎ノ鉄路一艘ノ船舶ヲモ建設建造スルヲ得ンヤ。実ニ守銭奴ノ貯積スル貨幣ニ其ノ投資

無クシテ既ニ世ニ企業ノ經營セラルヽ無キナシ。貨幣ハ企業ヲ妨グ。コレ當然ノ論理ガ結論タラシムル所ニ他ナラズ。況ンヤ貨幣ノタメニ費サレタル貨幣ハ不生産化スルニ反シ生産ノタメニ投下セラレタル貨幣ハ生産化スルニ於テヲヤ。

斯ク投資セラルヽ資本ハRentabilitätヲ要求ス。或ヒハ社會主義的經濟組織ノ下ニ於テハRentabilitätノ要求セラルヽコト無シト論ズル者アレド此非也。如何ナル組織ノ下ニ於テモRentabilitätノ要求セラレザルコト無シ。例證遠カラズシテ在リ。社會主義的經營ノ運用ヲナス者己ニRentabilitätヲ得ベキニ非ルカ。加之凡ソ企業ハ危險ヲ伴フ。而シテ一定經以上ノRentabilitätタル資本家ノ負担スル危險ノ大小ニヨリテ決セラル。投資中ニ危險ノ包有愈大ナレバ愈大ナル

Rentabilitätハ要求セラル。危險分子ノ含有量ト要求セラルルRentabilitätトハ常ニ正比例スルモノ也。カノコンスルノ利廻$3\frac{3}{8}$%ト在倫敦日本公債ノ利廻5%トノ差タル%ハコレ即英國公債ニ對スル投資上ノ危險度ト日本公債ニ對スル投資上ノ危險度トノ差異ニ基クモノ也。英國ニ於テ危險分子ヲ含有スルコト最モ多キ事業ノ一タル石炭採掘事業ニ投下セラルル資本ニ對スル利廻ハ凡テ4%ニ下ルモノナシト。宜哉。甚危險ヲ冒シテハ誰人モ特ニ狂者ニナラズシテ$3\frac{3}{8}$%許ノ利廻ヲ以テカヽル危險事業ノ投資ニ甘ンズル者無カラン。凡ソ危險ノ負担ハ多少ノ差コソアレ。凡百ノ投資殊ニ工業投資ノ敢テセザルベカラザル所ナルヲ以テ資本家ニシテ捻出セラルル一大Rentabilitätハ危險ノ度ト之ニ對スルRentabilitätトノ關係ニアリ。社會主義ノ政府ノ下ニ於テハ進

小樽高等商業學校商業實踐科

化セル企業ノ経営モ其成功ノ確実ナルニ非ズンバ其遂行セザル或ヒハ躊躇セラレン。語ヲ變ズレバ政府ハ社会ノ資本ト労力トヲ危険ニ曝スニ先チ大ナル成功ノ豫期アリテ始メテ誘導セラル。発明者ノ誘引ト冒険者ノ誘引モ東風ノ馬耳ニ於ケルガ如キヲ以テ経営者ヲ信服セシメザルベカラズ。軽卒ナル経営者ノ行動ハ何等ノ効ヲ社会ニ齎スコト寡キノミナラズ寧ロ彼等ハ社会ノ攻撃ノ鋒鋩ヲ傾注セラルルガ故ナリ。

之ヲ要スルニ企業ノ興ト隆トニハ少カラズ自ラ危険ヲ負擔スル者アルヲ要ス。農ニセヨ鑛ニセヨ或ヒハ天候ノ不順アルベク或ヒハ思ハザル設計ノ失策アルベシ。或ヒハ流行ノ變轉アルベク或ヒハ消費者ノ心理ニ變化アルベク、タメニ巨額ノ貨物ヲ鉄骨石造ノ倉庫ニ累々トシテ重ネザルベカラザルコトアラン。

而シテコレラ危険中農業鉱業等ニ於テ除去セラルル危険ハ経験ノ積載セラルルニ従ヒ或ヒハ科学ノ進歩ニ伴ヒ大イニ除却セラルベシト雖モ人為的ナル経済的危険ハ各種ノ禁欲即チ各種品ノ排斥ヲ断行シ専ラ各人ノ需要ヲ自由需品ニ集中スルニヨリテ之ヲ行ハル。詳言スレバ各種品ノ工業タメニ費サレタル資本ハ凡テ之ニヨリテ日用品製造ニ投下セラルルニ至ルベク他方ニ日用品販路上ノ経済的危険ヲ減少スルヲ以テ也。

第三章

前章ニ示セル獨木舩ノ例ニ於テ見得ベキガ如ク資本家ト雇主ノ同一人ナリシコト實ニ永ク過去十數世紀ノ間ニ亘レリ。然ルニ近世ニ及ビテヤ企業ノ株式化ハ愈其隆盛ヲ加ヘ業務ノ經營ハ主トシテ取締役ノ執行スル所トハナレリ。取締役ハ之ヲ理論上ヨリ見レバ株主ノ擬任スル所ナリト雖事實上彼等取締役ハ自ラヲ取締役トシテ擬任スルノ状也。總会ニ於ケル擬任改任皆コレ只形式ノミ。然リ業務執行ノ根本的原動力ニ至リテハ實ニ有給役員支配人等ノ掌中ニ存ス。

有給役員ガ株式ノタメニ業務ヲ執行スルコトノ比較的近世ノ發展ハ實際問題ニ至大ノ關係ヲ有ス。雇主ガ自ラノ資本ヲ以テ自ラ業務執行ノ發案指揮ニ任ズルニ當リテハ

小樽高等商業學校商業實踐科

主従間ニ友誼的作用ノ働クベキアルハ疑ヲ挾ミ得ベキニ非ズ。サレド有給役員ニ至リテハモト株主ノ使用人ニシテ株主ノタメニ最モ多クノ収益ヲ計ルノ義務ヲ負フ。彼等ハ賃銀ノ支払ニ就キテ寛ナレバソハ即株主ノ金銭消費ニ寛ナル所以也。其結果株式会社ノ使用人ハ比較的冷酷ナル待遇ニ甘ゼザルベカラザル也。コノ反例カノ如ク見ユル鐘紡会社ノ使用人待遇モ少シク精緻ナル観察眼ヲ投ズルノ時コレ即鐘紡会社ガ営業上形式上株式会社タルニ止リ其實個人経営タルヲ直チニ覚知スルニ難カラザルベシ。

株主ノ利益ヲ計ラザルベカラザルタメニ生ズル株式会社ノ支配人役員ヲ競ハシメ實ハ即雇主ヲシテ能率上有利ノ地位ニ立タシタルタメニ法定賃銀ヲ減セザルベカラザルノ

コトトス。生産費ハ主トシテ資本利子原料賃銀ニヨリテ構成セラル、ガ故ニ生産費ノ減少ヲ計ラントスルノ結果ハ使用人賃銀ノ減少トナリ彼等ノ地位ヲシテ愈困難ニ陥ラシム。或論者ハ株主ガ一定ノ利潤以上ノ過剰利潤ヲ株主及使用人ノ間ニ分配スル[illegible]ニヨリテカ、ルコトヲ避ケ得ベシトイフト雖余ヲ以テ之ヲ見レバ

一、利潤ハ賃銀ノ支払ハルタル後ノ差引残ナルヲ以テ賃銀ノ決定ハ問題タルベシ。

二、過剰利潤ノ分配率ニ問題アリ得ベシ。

三、過剰利潤ノ分配ガ使用人ノ与リ知ラザル條件ノ下ニアルハ不公平ナルベシ。

ノ困難アリ到底紛争ノ絶ユルノ時無カルベシ。加ルニ近世会社成敗ハ主トシテ業務ノ経営運用上原料品ノ買入製

品ノ賣却等ニ依存シ勞働能度ノ如何ニ依存スルコト比較的少キヲ以テス。勞働者ノ賃銀運動ニ對スル企業家ノ馬耳東風ノ状亦宜ナル哉。

就中最モ重要ナルハ業務ノ經營運用ナリトス。凡ソ財ハ價値ヲ生ゼシメンガタメニ生産セラル、ニ非ズ。賣ラレ以テ生産費ヲ回收シ利潤ヲ收メントシテ生産セラル。企業手際ノ妙モ備ル、無クンバ畫餅タラン。見ヨ造船史上ニ有名ナルカノ The Great Eastern The Newcastle トヨ。其建造ニ從ヒシ者ハ實ニ優越ナル技術ヲ有セル理由ヲ以テ the Great Eastern ハ如何ノ價アリト云ハバ開口ノ笑ヲ發セシ。彼ハ造船上ノ標本トシテ後ノ技師職工ヲ訓ヘ得タルノミ。而モ失敗ノ原因ハ全ク Head & Page ニアリタリト云フ。換言スレバ業務經營運用上ノ誤謬ノタメニカノ大失態ヲ演ジタルナリ。

ソレカクノ如ク業務ノ經營運用ハ重大ナルモノナルヲ以テ、自ラ之ニ任ズル者ハ較テ言ハバ株式會社ハ重役ノ俸給ヲ支給シテ有給幹部ノ人撰ニ努メ其關係ノ業務經營運用ニ於ケル輕クシテ尚ク其人擇ヲ研究等ニ容易ナル勞働者ヲ輕視スル當然トスル所ナリ。彼等株主ガ我等ハ我等ノ所蓄ヲ危險ニ曝シテ全毫ノ利潤ノ分配ヲ受クベキニ先ヅ勞働者ニ特ニ大ナル特權ヲ賦与シ甘シテ我投下資本ガ一定ノ浮雲ノ如ク滅却シ去ル危險ヲ冒スニ堪ヘズト云フ。余儕聽ノ價無シトハ云ハズ。去リ乍ラ我等ノ觀察ノ一歩ヲ進ムレバ彼等勞働者ハ乍ヤクテノ形式タル [illegible] ノヲ免レヅ。アルニ非ズシテ只管賃銀市場率ノ高騰ヲ叫ビツ、アル知ラニ。今其態度ヲ斷如ニト先生産ノ見解如何ナル

ヤヲ明ニセント欲ス。労働者ノタメニ立論シテ反テ誤謬タルヲ免レザル議論ノタメニ迷ハサル、ガ如キハ吾等ノ大イニ戒ムベキ所也。例ヘバ世ニ聲ヲ大ニシテ機械ノ能率ニ又タ多大ノ注意ヲ傾ケ乍ラ苟モ人タル労働者ノ健全安寧ヲ顧ミザル企業家雇主彼等ハ人ヲ物ト観シ物ヲ人ト観ズル徒ナリト絶叫ス。コレ労働者ノタメニセントシテ反テ労働者ノ自由移動権ヲ解セズ加フルニ近世ノ猛烈ナル経済競争場裡ニ勝ヲ制センニハ日ニ新ナル機械ノ採用ヲ以テセザルベカラザルコトヲ忘却セル議論タルニ過ギザル也。

サテ資本家雇主或ヒハ言フ。我等ハ一定率ノ賃銀ヲ払ヒ、コノ一定率ヲ以テ幾多ノ労働者ヲ自由ニ擇ブルヿニ徴スレバコレ即其一定率ナルガ公正適切ナルモノニ他ナラザルスト。

或ヒハ云フ。「我等モシ高キ賃銀ヲ支出セザルベカラズトセバ吾等ノ採ル所ニ策ノ外ニ出デズ。彼個ノ劣レル者ヲ解雇シ卓越セル伎倆ヲ有スル者ヲ雇傭シテ能率ヲ増大スルコト第一策也。生産品ノ價格ヲ引上ゲ以テ賃銀高額支払ニ失フ所ヲ收入ニ補フコト第二策ナリ。第一策ヲ採ランバ多數ノ無職業者ハ路頭ニ迷フベク第二策ヲ採ラバ一般物價ノ騰貴ヲ起スベシ」ト。

前者ノ云フ所現時ノ労働者ノ職業ハ賃銀自由ヲ前提トスルモノナレ共余ハ既ニコノ前提ノ誤謬タルヲ信ズル者也。後者ニ就テハ其論理ノ上ニ於テ其誤謬ヲ見出スベカラザルト雖、何人カ賃銀ノ高騰ヲナサントハスル。敢テ讀者ノ推スル所ニ任セン。

茲ニ於テカ雇主ハ一方ニ株主他方ニ労働者更ニ他方ニ

小樽高等商業學校商業實踐科

消費者ノ要求ヲ顧ミザルベカラザル窮地ニ在ルヲ知ル。
Sweat shop ト呼バレ Sweater ト罵ラル。吾人ハ非難セラルベキ雇主ノ多々アルヲ認ム。殊ニ自覚無キ労働者ヲ牛馬ノ如ク駆使スル小工業ニ於テ偏之ヲ見ル。
サハ云ヘ公平ナル眼光ヲ放テ概観スル二雇主ノ地位ハ又甚ダツラキナリ。配当額ノ多キヲ望ム株主、廉価ナル製品ヨリシテ強ヒラレズシテ到底雇主ハ優越ナル待遇ヲ労働者ニ与ヘ得ベカラズ。吾人ガ労働者ニナシ得ベキハ一ノ強ユルヲ容易ナラシムルヲ置キテアラズ。カクスルハ一方人ノ利益トスル所。労働者ガ賃銀ヲ得ラルベク助ケラルヽコトハ甚利益多ルハ論ヲ俟タズ。又公衆ニ利アルコトモ火ヲ見ルガ如シ。労働紛争ノ減少トナリ、新ニ吾人ノ幸福ヲ増進ス。
国民経済上ヨリ之ヲ見ルモ衣食ニ窮スル階級ノ多キハ望マシキ現象ト見ルベカラズ。労働紛争ノ憂無キニ至リテハ雇主ノ又利益トスル所ナリ。雇主ハ株主ノ利益ヲ害セズシテ労働者ノ満足ヲ計リ得バ彼ハ直チニカクスベシ。実ニ株主ニモ自ラ資本運用ニ任ズル全責任者ニモ利益アル所也。更ニ各種工業ニ関スル労働者ノ賃銀ヲ支払ハルヽコトハ過剰利潤ガ何人ノ手ニ帰スルニセヨ株主ノ利益アル所也。蓋シソレニヨリテ一團ノ人ハ収入ノ増加ヲ享ケ凡テノ財ニ対スル需要増加シ其結果工業生産品ノ販路拡張トナリ引イテ株主ノ企業ノ隆盛ヲ見ルニ至ルベキヲ以テ也。
コノ理ヲ推シテ自会社ノ賃銀ヲ他ノソレシテ等ヲ合シテ増加スルハ幾部ノ犠牲アリト雖モコレガタメニ労働者階級ノ製品ニ対スル需要ヲ促進シ利益ハ竟ニ犠牲ヲ補フテ餘ア

アラン。或論者云ヘラク貴下ハ我英ノ全盛ニ華族ノ用
ナル頭飾富者ノ常用領有スル [illegible] ヲ販売スル一ニ想到セ
ザリシヤ」トサレドコレカ為ノ種生産品ハ専ラ精撰ノ技倆精熟
ノ趣味好物等業ニ依存スルコト多シ。コノ均合ヲ考究シテ
余ハ奢侈品ニ対スル人心ノ変化ニヨリテソノ地位ノ一変
セラルベキヲ信ズル者ナリ。
依リテ知ル。吾人ハ需要エネルギーヲ奢侈品工業ニ費
スコト無ク必要品ノ製造ニ全力ヲ注グハ即チ低賃銀問題ヲ解
決スル所以也。現時ノ貧民ノ対タル労働者ノ収入ヲ増ス
所以也。

第四章

専ラ機械的労働ニ従事シテ賃銀ヲ受クル者コレ所謂労働
者ナルガ彼等ノ多クハ殆ンド無教育ナリト云フモ敢テ過
言ニ非ル也。然ルガ故ニ或ヒハ資本家ノ受クル投下資本
利子投資危険保険料ノ然ルベキモノナルコト或ヒハ支配
人ハ株主資本家ノタメニ成ルベク多クノ利益ヲ収メザル
ベカラザルノ事実ヲ彼等ニ知ラシムルハ甚ダ至難ノ業タ
ル也。去リ作ラ人モシ労働者ノ云フ所傾聴ノ値無シト云
ハバ誤解モ又甚シト云フベシ。文明ノ光輝燦タル二十世
紀労働者ガ今日以上ノ幸福ノ分配ニ預ラザルベカラザル
ハ議ヲ俟タザル也。吾人ガ喜ブ近世物質的隆盛ノ発
展ハ一身一家ヲ死生ノ [illegible] ノ中ニ立タシメツヽ其発展
ガ作リ出セル事業ノ最モ困難ニ最モ不潔ナル部分ノ任ニ

當ル數十百萬ノ者ヲ生ゼシメタリ。
樂觀スル者ハ年々多額ノ富ノ供給セラル、今時ニ於テ粗食弊衣弊屋ガ最モ困難最モ不潔ナル業務ニ從事スル者ノ配分ニシテ高尚優雅ハ Incredible Self-deception ニヨリテノミ得ラルルト云フガ如キハ全ク誤謬ナリ遂實必ズシモ歡カラスト
悲觀スル者ニ勞働者ノ貧ハ到底避クベカラズトナス經見者アルモ彼等ハ理論上勞働者ニ同情スルトモ其ニ勞働者ノストライクヲ見低銀引上要求ノ叫ビヲ聞キテ忿然トシテ色ヲナス。勞働者ノ狀態ノ改善ヲ難ズ。
コレラノ心理狀態ハ想像ノ欠乏ヨリ起ル。勞働者ノ立脚地ニ立テ世界ヲ觀ジ事業組織ヲ觀ジトスルニハ大ナル努力ヲ要ス。モシコノ努力ヲナサバ恐ラク何人モ勞働者ノ地位ヲ向上セシメントスル意氣ヲ壯トシ見出スベク又其忍耐力ニ驚クベシ。
「前日余輩ハ結合セル團體ヲ以テ其自ラノ地位ヲ改善シ賃銀ノ高額ヲ得セシメトシタル頭梁ヲ審問スル陪審官ノ一員トナリヌ。予ハ甚タシク紛雜ヲ極メ其審問ハ數日ヲ要セリ。一日陪審官ハ余ニ向ツテ彼ハ危險ナル煽動者ナルヲ以テ獄ニ投ゼラレザルベカラズト云ヒ更ニ此見解ノ至當ナルヲ附言セシ。嗚呼カクノ如キガ當然トシテ立チテ現代文明ノ欠陷ヲ補ハントスル者ニ對スル態度トハ。唖然タラザラント欲シテ得ベカラズ。頭梁ハ何人ヲモ煽動シタル無ク國家社會ノ秩序ヲ亂ルガ如キヲ云ヒシニ非ズ。只彼等ガ合同ストライク等ノ適法ナル手段ニヨリテ部下ノ狀態ヲ改善シタルニ止ル。

小樽高等商業學校商業實踐科

夫凡ソビジネスニ関スル以上暴行叢積ヲ以テ其解決ヲナサントスルハ誤レルモノタラズンバアラズ。世ノ富ノ公平ナル分配問題ハビジネスノ問題ニ過ギザル也。故ニ富ノ公平分配問題ハ速ニ静ニ情的ニ安頓セラレザルベカラズ。

此意味ヨリスレバストライクハ労働者ノ地位ノ向上ヲ促シタル所甚ダ大ナリト雖モコレ双手ヲ挙ゲテ歓迎スベキノ事實ニ非ルナリ。寧ロ協同契約ハソレニ優ルベシ。而モ其効力ハ職工生産力ノ均一ニヨリテ行ハルト信ズルノ労働者アリ。又繁ニシテ現象ニ非ル也。吾人ハ多ク生産者ニシテ一般ノ財ノ生産ノ大ナルヲ利益トス。然ルニ當我経済機関ハ生産過剰ヲ恐レ労働者ハ如何ニ勉ムルモ其価値ヲ得ザルコトナキニ至レリ。卓越ナル技価ヲ有スル

労働者ガ永遠ニ労働者ト其運命ヲ共ニセザルベカラザルトノ論ノ結果ハ不幸ナルベク又企業家ノ事業ニ趣味ヲ感ジ活動ヲ欲スル者ニ対シテハ迚テ不便ナカラズト雖協同契約ハホボ統一セラレタル標準アルヲ前提トス。故ニ吾人ノ協同契約ヲ以テ労働者自身ニトリテモ企業家ニトリテモ一般社会ニトリテモ不利益ナルモノタルヲ思フ。又或労働者ハ其全力ヲ盡シテ労働スルハ自ラ其職ヲ求ムルモノナリト思フ。資本ノ不足ニ基キ工業規模ニ限度アル現時ニ於テ一理アリトイフベシ。サレド人間欲望ノ飽クコトヲ満サレザルノ如キコトアリ得ベキヤ。コレ即現時ノ経済組織ノ欠陥ヲ暴露セルモノニ他ナラズ。茲ニ於テカコレ等経済組織ノ欠陥ヲ埋メ得ベキノ策ハ現組織ヲ打破シ社会主義的団体ノ建設ヲ迫リテ他ニハ非ズ

得ルカラズト高潮スル救世家ノ論然トシテ起ルヲ見ル。
低給ニ甘ンズル労働者ニ対スル社会主義ノ引力ハ[illegible]セル
旅行者ニ対スル旅館ノ引力ニ等シ。社会主義ノ実行ハ経済
的利益ヲ蔑スルコト甚大ナラン。例ヘバ広告費ノ浪費ハ企業ニ投
セラレタル資金ノ節約ノ如シ。然レドモ[illegible]浪費ヲ除クルモ
モ無ク現組織ノ改造ニハ幾多ノ困難アリテ其実現ニ甚難カル
ベク又改造后ノ政策モ計リ知ルベカラズ。研究ヲ要言シ
テ其企業ヲ獲ハノ人生ノ或目的ハ即最小ノ犠牲ヲ以テ最
大ノ満足ヲ收メントスル原理ヲ全然否定セントスルノ
也。既ニ其前提ニ於テ大ナル誤謬ヲ含メルモノ也。
果シテ然ラバ労働者ヲシテ全力ヲ以テ働カシムルヲ得ルト
スルノ信仰ニ立テシメタルニノ経済上ノ紛乱ヲ解クノ方
法ヲ如何セントスル。

彼等ハ全力ヲ尽シテ労働ニ従フモ其結果更ニ幸福タルヿ
無シ。僅カニ消費者トシテ間接ニ影響ヲ受クルコトアル
ベキノミ。更ニ幸福タラシムルタメニハ一層多クノ賃銀ヲ
得ザルベカラズ。然ルニ之ナスベキ企業ニ乏シ。企業ノ不足ハ
企業ノ沈滞ニ基キ企業ノ沈滞ハ資本ノ欠乏ニ基ク。資本
ノ欠乏アリテ賃銀ノ高騰ヲ望ムベカラズ。加ルニ増加セ
ラルル生産物カ奢侈品ナル場合ニハ日用必要品ノ下落ヲ
見ルコト無シ。
而奢侈ハ[illegible]ヲ生セシメ人口ヲ増大セシメ一層ノ資本ノ蓄
積アリテ漸次日用品ノ製出ニ投セラレシニハ賃銀ハ高騰
シ又タ物価ハ下落ス。

第五章

現時ノ交通経済組織ノ下ニ於テハ凡テ生産セラレタル財ハ幾多ノ仲介者ヲ経テ消費者ノ手ニ入ルヲ常トス。ソノ財ガ通過セル[illegible]ノ手ハ或ヒハ消費者ノ負担價格ヲ大ナラシメ或ヒハ製造會社株主ニ對スル利益額ヲ減殺シ或ヒハ勞働者ノ賃銀ヲ減ズ。

コレラ仲介者ハ多クハ必要カクベカラザルモノ也。仲介者ノ驅逐除去ノ如キハ只存在上ノ形式ヲ変ジ得ルニ過ギザル也。仲介者中最モ重要ナルモノハ運送業者トシ之ニ次グナ一ノ卸商一二ノ仲立人小賣商人トナス。其モシソレ銀行業者外形仲立人為替両替商ニ属シテ近キニ重要ナ度ニ於ケル運送業者ト其兄弟ヲ決シ得ベキニ非ル也。

今余ハ英國ニ於ケル一例ヲトリテ仲介者ノ多メニ生ゼシメズ

樽高等商業學校商業實踐科

ル生産者ノ價格ト消費者買入ノ價格トノ差ヲ檢セシハ…ノ
ニ坑口ニ於テ十志ノ石炭ハ倫敦市場ニ於テ三十志ヲ價ス。
茲ニ於テカ近視眼經濟學者ハ俗人ト共ニ聲ヲ和シテ言フ。
「生産者消費者ノ中間ニ横ル仲介者ヲ除却スレハ莫大ノ利益ハ得ラルヘク生産者勞働者消費者ニ分レテ莫大ナル[illegible]タルヘシ。何ソ消費者ハ直接生産者ニ就テ買入レサルヤ」ト

運送具ノ準備アリ特ニ多量ノ財ヲ買入ルヽカ如キ場合ニハソレ必スシモ不可能ニ非ルヘシ。去リ乍ラ一歩ヲ進メテ考ルニ彼ハ運送費用ヲ支拂ハサルヘカラス。生産者トノ直接取引ニヨリテ得ラルヘシト思惟セラルヽ節約ニ既ニ大ナル空孔ノアルヲ發見セン。且ツ石炭貯藏ニヨリテ資本ヲ固定スルニ至リ保藏場所ノ廣大ヲ要シ品質惡化危険ヲ負担セサルヘカラス。譯言スレハ仲買者ニヨリテ負担セラルヽ三種ノ危険ヲ一身ニ負担セサルヘカラサル也。

三種ノ危険トハ何ソヤ。曰ク。

一、卸賣商小賣商ノ負擔スル危険。

二、購入ノ使用又ハ売却ノ間ニ於ケル資本ノ死藏

三、品質悪下ノ危険。

コノ三種ノ補ハレサルヘカラサルハ明星ヲ望ムニ異ラス。

或論者ハ組合ハ仲介者ヲ除クノ効アリトナス。余ヲ以テ之ヲ見レハ組合組織其モノ既ニ仲介者ニ非スヤ。消費組合ハ仲介者例ヘハ小賣商ヲ駆逐シ得ヘシ。而モソハ[illegible]其地位ヲ奪フニ過キサルニ非スヤ。卸賣商生産者等ヨリ

Bottom of Economic Science ニ於テ既ニ然リ。コレヨリ Marketable Products ハ主トシテ売ル事上ノ目的ノタメニ作物ヲ製作セシメシカ利益ヲ獲ムモノ市場ニ於ケル売買ニ他ナラザルト又其ノ間ニ Exchange ヲ引キテ回ク倫敦ハ近世ノ意味ニ於ケル工業ニ就テ全ク無智ナリ。然レ氏其富ハ英国ノ他ノ十二大都市ノ總計ヲ超エルコト遥ニ遠シ。サレモ富裕ナル倫敦ハ寧モ工業ノ力ヲ用ヒズシテ巨富ヲ致シタト。總ジテ商業ガ工業以上ノ利益ヲ占ムルコトハ甚ダシキコトニ非ズト雖世ノ商業工業皆々トシテ然ラザルハ無シ。最大ナル財ハ物財ノ交換ニ因テ其利益ヲ得ヲナス者ニヨリテ得ラル。商業ノ必要ナルコト論述ヲ俟タズト雖モ実ニカク巨大ナルモノナラザルベシ。其他投機危険ノ大ナルヲ考察スレバ寧ロナキニ失スルモ知ルベカラズ。一刻難

七価物ヲ購入シ資本家ヲ有スル組合員ニ売却ス。運用費用ヲ支払ヒタル後残余ノ利子トシテ其利益ハ組合ニ分配セラル。ソノ配当ト販売上ノ危険ノ減少トニ甚ダ僅ノ Bargain ヲ得ルニ過ギザル也。

カク言ヘバ然レ雖余ハ仲介者ヲ以テ全然不必要ナリトナスノ徒ノ説ニ賛セザルモ其 Cost ナリトノ見解ニ就テモ弊數言ヲ費スノ要ヲ感ズル也。仲介者ハ間々 Ring 合同聯合等ヲ作リテハ売商ヲ壓シ暴利ヲ貪ラントス。大資本ヲ擁スル大工業モアルソレラノタメニ壓服セラルルコト数カラズ。Dealer ハ甚ダ Law of Supply and Demand ノ原則ニ逆ツテ回ク経済世界上相遇セラルル関係中最モ甚大ナルモノハ商業都市ガ工業都市ニ富ニ於テ甚ダ又資本ニ於テ優者ナル地位ニアルコトニアリトス。

Price, Costage

百千金ヲ得ル者少カラサルト共ニ一刻數百千金ヲ失フ者
幾億ヲ以テ數フヘシ。而シテ成功者ノ雷名ハ反響益激烈ヲ加
フルト同時ニ失敗者ノ涕涙ハ僅ニ彼カ頰ヲ濕スニ過キサ
ルヲ以テ也。
仲介者ノ投機的要素ハ轉賣ノ目的ヲ以テ貨物ヲ購入ス
ルコトニ存ス。然ルカ故ニ仲介者ハ甚危險ヲ補償セラレ
サルヘカラス。故ニ之レニ危險ノ補償ヲ要セラルヽ為ニ
トアラシカ吾人ハ仲介者ノ得ル利益ノ大半ヲ節スルヲ得
ル也。完全ナル社會主義的國家ノ下ニ於テハ國家ハ人民
嗜好ノ存スル所ニ從ヒ最適ナル物品ノ生産ヲナスヘキヲ
以テ此意味ニ於テ吾人ハ完全ナル社會主義的組織ノ國家
ヲ甚タ望ムモノナリト雖現今ノ人類ハカクノ如キ社會ヲ容ル
得ヘカラサルヲ悲ム。

或論者ハ之ニ代フルニ都市ノ發動力ノ擴大ヲ以テセン
トスル者アリ。余ハ其効力ノ甚大ナルモノアルヘキヲ疑
ハスト雖一局部ニ限ラルルノ感無クンハアラサルナリ。
茲ニ至リテ余ハ斷セント欲ス
仲介者ノ危險負擔ト伴ヒテ起ル巨額ノ報償要求トハ吾
人カ必要トセサル奢侈品ノ消費ヲ排斥シ必要品ノミヲ購
買スルニヨリテ除去セラルヘシ。カクスルニヨリテ工業
ノ本流ハ滿干ノ支配ヲ受クルコトナキ狹キ流路ニ集中セ
ラル。需要ヲ豫測スルノ誤謬ノ範圍ハ大イニ減セラレ
確實ナル市場ヲ得テ豫測ノ誤謬ニ伴フ損失ニ對セントス
ル其豫測利益ハ小額ニシテ足ラン。日用必需品ノ物價ハ下落
ス。

第六章

人類ノビズネスニ於テ最モ不可思議ナルモノノ一ヲ廣告ノ驚クベキ發達ノ現象トナス。思慮アル人類誰人カ賣ランドスル者ノ誇張ノ言ヲ信ジテ物財ノ購入ヲ敢テスル者アランヤ。サレド事實新聞紙上街上ノ廣告ハ廣告費用ヲ補フテ尚餘剰ノ利益ヲ廣告者ニナサシムト。余ハ之ヲ疑リ廣告心理研究者ニ委セントス。

廣告ニ消サレタル凡テハ必ズシモ[illegible]ニ非ルベシ。或狭少ナル範圍内ニ於テ其効用ヲ有ス。例ヘハ十ノ量ノ電流ヲ以テ強度ノ光力ヲ得ル電球ノ發明アリタル場合ノ如シ。廣告ニヨリテ速ニ其発明ノ事實ト應用トヲ傳播シ電流ノ量ヲ節約シ得ベシ。又例ヘバ物財ノ代價販賣店共ヲ知ラシムル場合ノ如シ。

小樽高等商業學校商業實踐科

コレラノ場合ニ於テモ他ノ方法ニヨリテ其目的ヲ達スルヲ得ベシ。總ジテ廣告ハ waste ナリト云ヒテ必ズシモ大過ナカルベシ。

廣告ハ人ノ欲望ヲ誘發シテ次テ不必要品ノ購求ヲ促サシムルヲ以テ其本領トス。換言スレバ廣告者ハ人ヲシテ金錢ヲ無益ニ費サシメ依テ報償セラル、コトアラントス。「我等ハ廣告ニヨリ販路ヲ擴張シ依リテ結果スル多量生産ニヨリ消費者ヲ利益セン」トノ彼等ノ言ニハ多少首肯ニ價スル理ヲ含ムト雖、廣告ハ競爭ヲ激烈ナラシメ物價ヲ下落セシムト云フニ至リテハ誤レルモ又甚シト云フベシ。物價ノ下落ヲ促シタルモノハ競爭其モノニシテ廣告ニ非ル也。一歩ヲ讓ルトスルモ廣告ニヨリテ有利ノ地位ヲ占メ獨占ヲナスニ至ラバ多量生産ノ廉價ノ利益ハ多クハ其 Producer ニ藏メラルルニ至ルコト多シトス。

ソレ廣告ノタメニ費サル、所 waste タルコト斯ノ如クナリ。再ビ云フ。廣告ハ不必要ニ對スル欲望ヲ誘發スルヲ本領トス。吾人ハ積極的ニ廣告ノ減絶ヲ企ツルヲ要セズ。吾人ハ奢侈品ノ消費ヲ抑ヘ必要品ノ需要ヲ集中セシムルニヨリテ自然ニ減絶ノ運命ニ接近スベク、消サルベカリシ廣告費ハ遂ニ資本トナリテ日用品製造ニ投下セラルベシ。

結論

奢侈アリテ貧生ズ
吾人ハ凡テ消費者ナリ。故ニ亦貧洗フガ如キ革ニ至ル
マデ奢侈ノ抑制ニヨリテ直接己自身ヨリハ勿論奢侈ヲ抑制
セメタリテハ己レ自身ヲ逐貧ヨリ得セシムル場合アラン吾人人類ノ社会ヨリ貧
ナル状モノヲ逐ヒ人類社会ヲシテ真ノ楽園タラシムルヲ得
ルモノナラ。
余熟々ニシテ何ガ故ニ我等ハ奢侈ナクシテ不可ナルカ。
吾ハ一万円ヲ収入ス。我ニ一万円ヲ得ルノ能力アリタル
ヲ以テナリ。自ラ得テ自ラ欲スル所ニ費ス。何ゾ憚ルノ
要アラン世ノ言ヲ耳ニス。
サレド彼ヨ。思ヘ。奢侈アリテ貧スルヲ。モシ彼ニシ
テ他人ニ於ケル貧何ゾ知ランヤト云ハヾ余ハ鼓ヲ鳴ラシテ

小樽高等商業學校商業實踐科

之ヲ責メント欲ス。
彼ノ神ノ優味ノ超越、單リ彼荒涼タル天狗山頂ニ在リテ何スルモノゾ。
吾人ハ貪慾ヲ慎マザルベカラズ。
貪慾慎レテ貧去ル。

大正五年一月八日

終リ。

大正 五年 壹月 拾四日

小樽高等商業學校商業實踐科